

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 27 日(2024.5.27)

【公開番号】特開 2023-10987(P2023-10987A)
【公開日】令和 5 年 1 月 20 日(2023.1.20)
【年通号数】公開公報(特許)2023-012
【出願番号】特願 2022-187751(P2022-187751)
【国際特許分類】

G 0 2 C 7/00(2006.01)

10

G 0 2 B 1/18(2015.01)

G 0 2 B 1/115(2015.01)

【F I】

G 0 2 C 7/00

G 0 2 B 1/18

G 0 2 B 1/115

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 5 月 17 日(2024.5.17)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズ基材と、無機層と、撥水層と、をこの順に有し、
前記無機層と前記撥水層との間に金属含有層を更に有し、
前記撥水層は、前記金属含有層の表面上に直接積層された層であり、
前記レンズ基材は、プラスチックレンズ基材であり、

30

前記金属含有層に含まれる金属は、
銀と、

白金、金、パラジウム、水銀、カドミウム、コバルト、ニッケル、銅、亜鉛およびチタン
からなる群から選ばれる金属の 1 種以上と、
であり、かつ

前記金属含有層において、前記金属の一部または全部は、金属の単体または合金の形態で
存在する、眼鏡レンズ。

【請求項 2】

前記無機層は、2 層以上の無機層の多層膜である、請求項 1 に記載の眼鏡レンズ。

【請求項 3】

40

前記撥水層は、フッ素系有機層である、請求項 1 または 2 に記載の眼鏡レンズ。

【請求項 4】

前記金属含有層の膜厚は、5 nm 以下である、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の眼鏡
レンズ。

【請求項 5】

前記金属含有層は、金属含有無機層である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の眼鏡レ
ンズ。

【請求項 6】

前記金属含有層は蒸着材料の蒸着膜であり、該蒸着材料は前記金属の粒子である、請求項
1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の眼鏡レンズ。

50

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の眼鏡レンズを備えた眼鏡。

10

20

30

40

50